



Hatsujo

ハツジョ

鳥海よう子

原作 岩本 薫

ハツジョ

BBC DELUXE
ビーボーイコミックス デラックス



森

Hatsujo

Contents

| | |
|--------------|-----|
| 第1話 | 003 |
| 第2話 | 045 |
| 第3話 | 085 |
| 第4話 | 127 |
| ウェルカム マイホーム | 178 |
| horror lover | 192 |
| 鳥海よう子 あとがき | 200 |
| 岩本 薫 あとがき | 201 |

情



第1話

炎情

はなとあき







見逃してよ
立花センセ

その日も
よくある二日の
はずだった



先生も痛いの
嫌いでしょ？

うるせえ

でもこの日は



チクられたら
俺ら停学に
なっちゃおうよ

こうやって生徒に
からまれるのも
初めてじゃない



そ…
そんなわけには
いかない

そこをなんとか
さあ

違った——

神宮寺……





見みつももない所を
見られてしまった



僕の運命は
決まっていたのかも
しれない...



立花君
たちばなくん



大丈夫です
だいじょうぶです

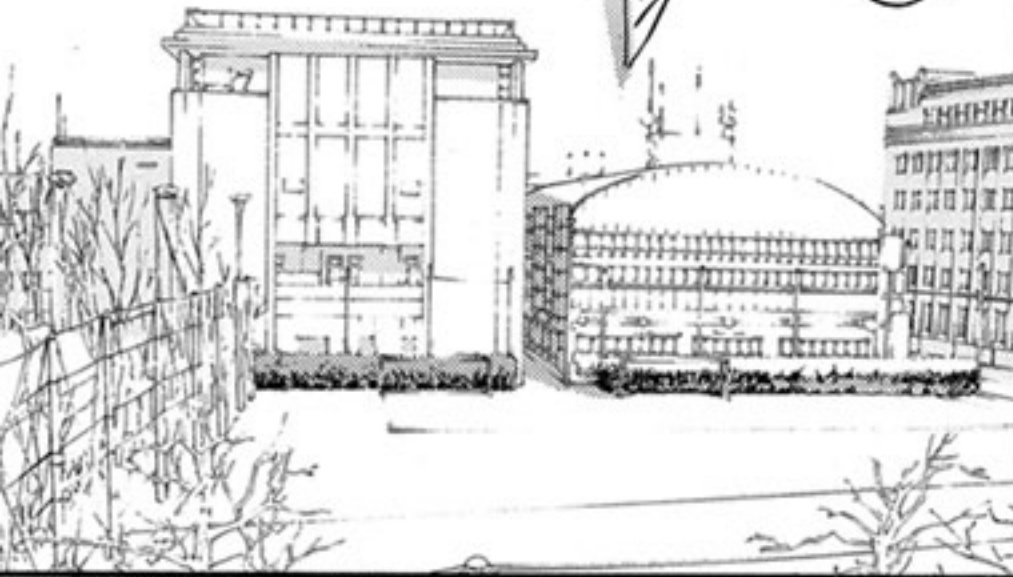


……



はい

ちよつと
今いいかな
いま



君
きみ
今日の授業は？
きょうのじゅぎょうは？

僕
ぼく
立花侑希は
たちばなゆうき
ここで
こゝで
数学教師を
すうがくきょうしを
している

ここ明光学園は
めいこうがくえん
60年の歴史を誇る
60ねんのれきしをほこる
私立高校だ
りつこうこうだ

文武両道
ぶんぶりょうどう
さまざまな分野で
さまざまなぶんや
活躍する生徒が
かつやくするせいとが
在籍している
ざいせきしている



三時限
さんじげん
からです



じゃあ
まだ一時間は
あるね



数学オタクは
ムシだろ

だよな
ハハハ



彼は
我が校にとって
ただの生徒じゃない

学校はじまって
以来の逸材——
大切な広告塔だ



えっ！

私が
神宮寺峻王の
説得ですか!?



彼はもう
一ヶ月近く学校に
来ていないだろ

——これまでは
気がついた時に
フラッと登校して
いたんですが…



このまま退学は
困る

君が直接会って
登校するように
説得したまえ



無理に
決まっている!

…いいかね



わ…私なんか
そんな大役
務まるでしょうか

…無理だ



担任の林先生は
女性だし
任せるわけには
いかない

副担任なら事情は
わかっているだろう

特・殊・な・ん・だ

あの家は

神宮行

凄い…

やくざって
儲かるんだな

あの時だつて…

ヒッ

押し切られてしまった

僕は
なんでこうも
気が小さいのか

彼が僕の話
素直に聞いて
くれるだろうか

…いや！
このまま本人に
会わずに帰ったら
主任に報告できることが
何もない！！

はい
どちら様ですか

ああの私
峻王君のクラスの
副担任をしております

突然で
申し訳ありませんが
峻王君は
ご在宅でしょうか

…少々
お待ち下さい

ご案内します
ので中へ
お入り下さい

ついに
入ってしまった…

茶器まで
立派だ

案内してくれた
人も
風格があったし

…さすが
老舗のやくざ

あれ？



はやとくん
迅人君

びっくりした
なんでうちに
いるんですか？

あに
兄の
はやとくん
迅人君は
話しやすい
のに…



不登校の件で
峻王君と話をしに
来たんだ

そっか…
もうずっと行って
ないもんなあ学校



たちばなせんせい
立花先生？



発情期だから



いま
今あいつに
会わない方が
いいかも



…でも先生



おや？
迅人さん
お出かけ
ですか？

うん 渋谷
十時には戻るよ

……じゃ先生
また学校で

10
タン

……何だ
それは……？



それって

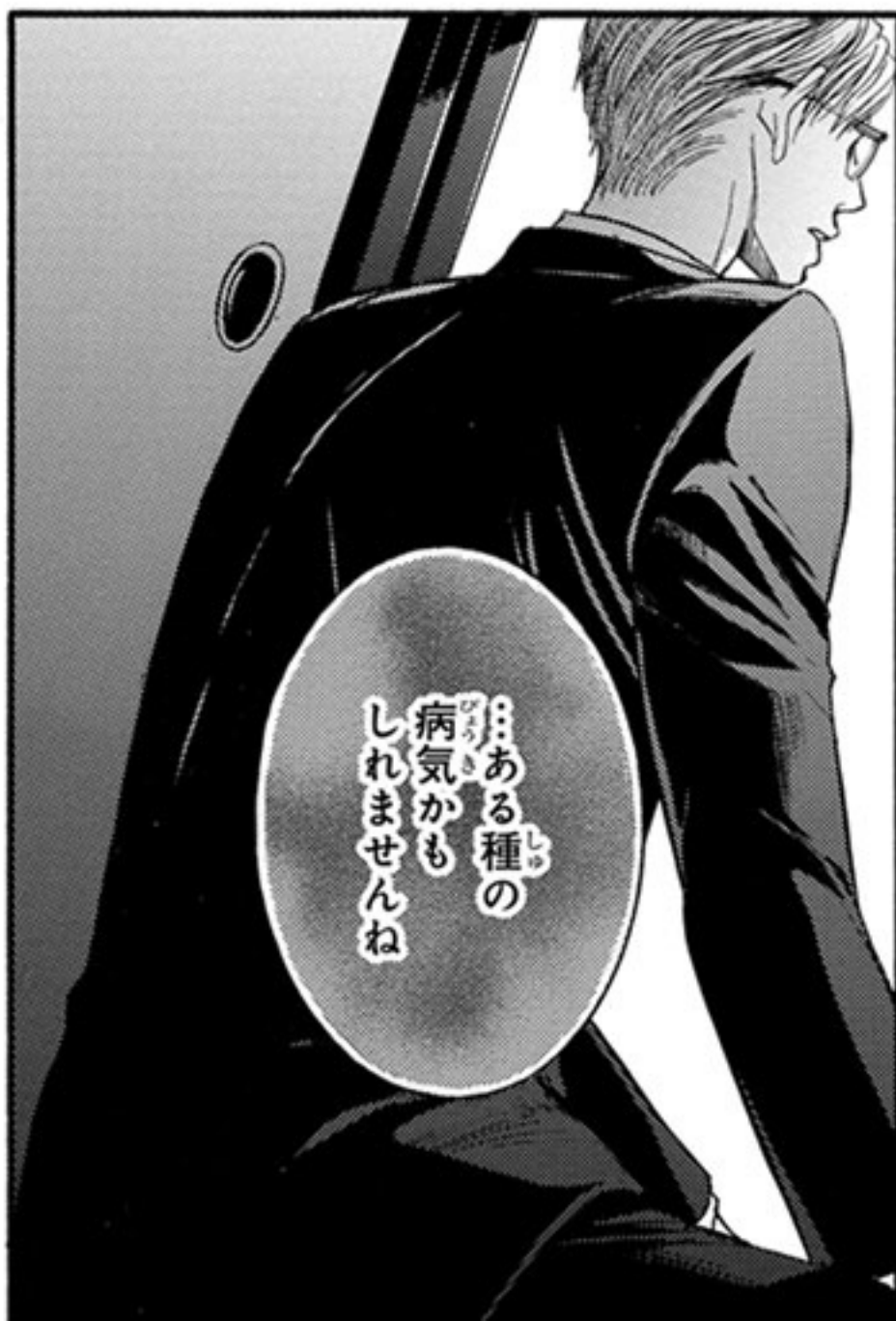
発情期……!?

お待たせ
致しました



……先生
すみません

峻王さん
なんですすが
声を掛けても
応答がなく……



……ある種の
病気かも
しれませんね



やつはじ
会ってくれないか……

部屋に
いるのは
確かなんですか？



ええ……
実はこの一ヶ月程
自室に
籠ってまして

体調が悪い
とかでは
ないんですよね？

……

「ある種の病気」

「籠じぎじ」

放っておけない

「会わないのではなん
「会えない」のか？」

……もし
そうならいいわ

あの
峻王君の
部屋を教えて
頂けますか？

先生？

私ひとり
大丈夫です

部屋まで行って
声を掛けてみて

返答がなかったら
日を
改めますから

お願いします

